人民銀行など 8 機関、上海市など 5 市の科技イノベ金融改革試験区の設立を支援

2022 年 11 月 23 日
JETRO 香港事務所

2022 年 11 月 21 日、中国人民銀行、国家発展改革委員会、科学技術部、工業情報化部、財政部、中国銀行保険監督管理委員会、中国証券監督管理委員会及び国家外国為替管理局の 8 機関が連名で、「**上海市、南京市、杭州市、合肥市、嘉興市における科学技術イノベーション金融改革試験区建設全体計画**」（上海市、南京市、杭州市、合肥市、嘉兴市建设科创金融改革试验区总体方案[1]）を発表した。

本計画は、中国共産党委員会及び国務院の政策決定と展開を深く実施することを目的として、「**長江デルタ地域統合発展計画綱要**」（长江三角洲区域一体化发展规划纲要[2]）と「**国家イノベーション駆動型開発戦略綱要**」（国家创新驱动发展战略纲要[3]）の要求に従い、国務院の同意の下で策定されたものである。

本計画では、全体目標（总体目标）として、上海市、南京市、杭州市、合肥市、嘉興市を、約 5 年かけて、科学技術金融協力の実証区、製品・事業イノベーションの集積区、改革政策の先駆的な試験区、金融エコロジー構築のモデル区、産業と都市の深い融合を図る主導区とすることを掲げている[4]。

また、7 つの大項目において計 19 の政策項目が提示されているところ、「科学技術イノベーションの財政基盤を強化する」と題した大項目において、「知的財産サービスを強化する」との政策項目を設け、具体例として以下の 3 点を挙げている。

---

1 ［原文］http://www.gov.cn/xinwen/2022-11/21/content_5728133.htm
http://www.gov.cn/zhengce/zhengceku/2022-11/21/content_5728134.htm

2 ［原文］http://www.gov.cn/zhengce/2019-12/01/content_5457442.htm （2019 年 12 月発表）

3 ［原文］http://www.gov.cn/zhengce/2016-05/19/content_5074812.htm （2016 年 5 月発表）

4 続けて、上海市における国際金融センターと世界的に影響力のある科学技術イノベーションセンターでの中核機能を新たなレベルに引き上げることや、南京市における国家イノベーション都市の建設を推進することなど、各市におけるより具体的な目標についても言及されている。

- 試験区の上海技術取引所、江蘇省技術財産権取引所、中国浙江省オンライン技術市場に依拠して、長江デルタに技術移転サービスプラットフォームを構築し、地域の科学技術成果の移転と転換を加速させる。
- 専門的、市場志向的、国際化された多くの「知的財産権（以下「IPR」）+金融」サービス機関の導入と「インターネット+金融+IPR」プラットフォームの設立を支援する。
- IPR 保護センターの設立を支援し、IPR プラットフォームのサービス能力を向上させ、IPR 担保融資などを積極的に展開し、IPR 融資の仕組みを整備し、IPR 保険や信託などの金融商品を発行し、科学技術イノベーション企業の IPR 融資のための体系的な解決策を提供する。

また、他の政策項目において以下のような事項も掲載されている。

- ✓ IPR 担保や株式担保などの融資商品を精力的に開発する。
- ✓ IPR 担保融資の意思決定の基礎として、（内部評価能力を有する）商業銀行による IPR 評価結果の利用を支援する。
- ✓ 保険会社による IPR 担保融資保証保険（知识产权质押贷款保证保险）や専利総合保険商品（专利综合保险产品）の開発・発売を引き続き推進する。
- ✓ 大学による IPR 管理運営資金の設立を支援し、専利導航や専利レイアウトなどの IPR 管理運用業務や技術移転の専門機関・人材チームの構築などに使用する。
- ✓ 投資ファンドと試験区内の大学・研究機関との連携を強化し、科学技術イノベーションを専門とする既存のサブファンドを活用し、市場ベースの手段で科学技術成果の転化を支援する。
- ✓ 長江デルタの技術・産業の強みを生かして、試験区のサービスプラットフォームに依拠し、企業主体、市場志向で、「政府・産業・学界・研究・使用・金融」の六位一体の科学技術成果転換サービス体系の構築を加速させる。
- ✓ 試験区内の国立大学科学技術パークの質の高い発展を促進し、イノベーション資源を集め、科学技術成果の移転と転換を促進し、地域経済の発展を支援する。

中国における知財金融の行く末を占う計画であり、今後の動向が注目される。

（以上）